



総代会の様子



当金庫役員

役員一覧 2024年6月25日現在

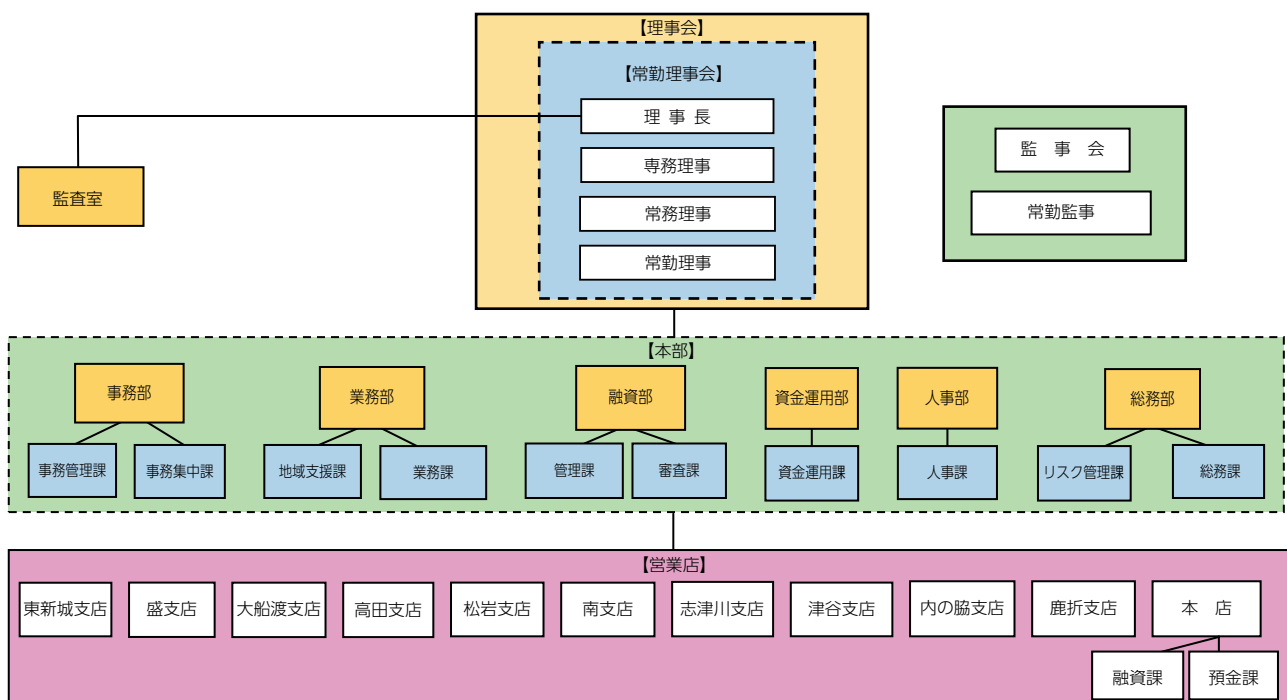
理事長（代表理事）	小山 栄太郎	非常勤理事	佐藤 亮輔（※1）
常務理事（代表理事）	藤田 洋平（※1）	非常勤理事	森田 潔（※1）
常務理事	村上 修	非常勤理事	清水 敏也（※1）
常勤理事	佐藤 秀徳	常勤監事	及川 由美
常勤理事	高橋 弘則	非常勤監事	高橋 台藏
		非常勤監事（員外）	生駒 利夫（※2）

※1 理事 藤田洋平、佐藤亮輔、森田潔、清水敏也は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。

※2 監事 生駒 利夫は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

組織図

2024年6月末日現在





当金庫の沿革

大正15年	9月	有限責任気仙沼信用組合設立（組合長 森田八郎、営業区域 気仙沼町・鹿折村・松岩村、事務所 気仙沼町字八日町 91 番地 組合長宅）	平成元年	2月	完全週休 2 日制実施 本店、南支店 CD 土休稼働
昭和7年	1月	事務所新築落成（西風釜 41 番地の 6 へ移転）	2年	1月	津谷支店、志津川支店 CD 土休稼働
8年	3月	保証責任信用組合に組織変更	3年	1月	本店、南支店のサンデーバンキング実施
11年	10月	創立 10 周年記念式典挙行	8月		資金移動取引（ホームバンキング）の取扱開始
16年	2月	営業区域を気仙沼町、鹿折村に変更	9年	5月	廣野理事長辞任に伴い森田昭夫理事が新理事長に就任
18年	12月	市街地信用組合法による気仙沼信用組合に改組	10年	8月	宮城県収入証紙売りさばき人の指定を受ける
19年	1月	庶民金庫（現日本政策金融公庫）と代理業務契約締結	11月	1月	（株）徳陽シティ銀行気仙沼支店営業譲受け
23年	3月	金融機関再建整備法最終処理完了（出資金及び、第 2 封鎖預金共に切捨なく実行）	11年	10月	郵便貯金 ATM との相互接続開始
25年	4月	中小企業等協同組合法による信用組合に改組（営業区域 気仙沼町、鹿折村、大島村、新月村、唐桑村、松岩村、階上村に拡大）	12月	1月	津谷支店新築移転（本吉町津谷新明戸 190-1）
26年	3月	鹿折支店新設（字蔵底 363 番の 128）	3月		ATM 振替機能追加
	8月	気仙沼町蔵入金庫事務取扱契約締結	4月		気仙沼市八日町のワンテンビルに ATM 設置
11月		信用金庫法により気仙沼信用金庫に改組			唐桑町収納代理金融機関指定を受ける
27年	8月	内の脇支店新設（字内の脇 488 番の 1）	12月	2月	デビットカード取扱開始
30年	9月	内の脇支店店舗新築（字内の脇 490 番へ移転）	13年	3月	しんきんゼロネットサービス開始
	10月	創立 30 周年記念式典挙行		3月	スポーツ振興くじ払戻業務開始
31年	2月	森田理事長死去（金庫葬を挙行）		3月	保険窓販業務開始（損保商品）
	3月	桜田庄助専務理事、理事長に就任	14年	6月	森田理事長辞任に伴い加藤稔専務理事が新理事長に就任
34年	7月	営業区域を気仙沼市及び本吉郡一円に拡大	7月		岩手信用組合から事業を譲受け、高田・大船渡・三陸支店を開設
	8月	津谷支店新設（本吉町津谷松岡 33 番の 1）			森田昭夫理事が会長に就任
37年	4月	本店店舗新築落成（八日町二丁目 4 番 10 号）			大船渡市盛町のサンリアショッピングセンターに ATM 設置
39年	4月	気仙沼市収納代理金融機関指定を受ける 本吉町指定代理金融機関指定を受ける	15年	1月	保険窓販業務開始（生保商品）
		志津川支店新設（志津川町字十日町 2）	16年	3月	ホームページを開設
39年	5月	志津川町収納代理金融機関指定を受ける	17年	1月	無利息型普通預金（決済用預金）の取扱開始
40年	2月	内の脇支店店舗新築落成（魚市場前 2 番 1 号）	2月		岩手県収入印紙売りさばき人の指定を受ける
	5月	鹿折支店店舗新築落成（新浜町一丁目 1 番 25 号へ移転）	12月		森田会長死去
41年	10月	創立 40 周年記念式典挙行	18年	10月	一関信用金庫より一部事業譲受け
43年	1月	津谷支店店舗新築落成（本吉町津谷松岡 26 番へ移転）			高田支店店舗統合・盛支店新設
44年	4月	住宅金融公庫（現住宅金融支援機構）と貸付代理店契約締結	19年	1月	気仙沼市内スーパー「クリエみうら松岩店」内に ATM 設置
	9月	営業区域を登米郡、岩手県大船渡市、陸前高田市、気仙郡一円及び東磐井郡（現一関市千厩町、藤沢町、大東町、室根村）まで拡大	11月		気仙沼市立病院に ATM 設置
		駅前支店新設（古町一丁目 3 番 12 号）	20年	4月	気仙沼市内スーパー「クリエみうら階上店」内に ATM 設置
45年	6月	金利改訂（日歩を年利率に改定）	22年	6月	加藤稔理事長が会長就任に伴い菅原務が新理事長に就任
46年	4月	都市銀行との為替取引業務開始	23年	1月	東日本大震災被災者支援プログラム「三陸復興トモダチ基金」設立・運営開始
47年	4月	駅前支店店舗新築落成（古町一丁目 2 番 10 号へ移転）	24年	1月	特定震災特例経営強化計画 策定
49年	9月	南支店新設（田谷 12 番地の 1）	2月		金融機能強化法による資本支援（150 億円）受入れ
51年	1月	桜田理事長死去（金庫葬を挙行）	3月		震災復興支援に係る専担部署「復興支援課」設置
52年	2月	昆野太兵衛理事、理事長に就任	3月		東北財務局より東日本大震災被災者支援プログラムが評価され顕彰される
53年	5月	創立 50 周年記念式典挙行	25年	2月	東新城支店新設（東新城二丁目 10-1）
54年	2月	しんきん為替、全銀システムに加入	4月		志津川支店店舗新築落成（南三陸町志津川字磯の沢 117-49 へ移転）
55年	12月	本店事務所増築工事完成	11月		三陸支店を廃止し、盛支店に統合
56年	9月	松岩支店事務所開設、東北財務局より内認可を受ける			気仙沼市内スーパー「クリエみうら松川店」内に ATM 設置
57年	4月	外貨通貨、旅行小切手の買取業務開始	26年	7月	気仙沼「海の市」内に ATM 設置
	8月	松岩支店新設（松崎片浜 106 番地の 111）	27年	3月	松岩支店店舗新築落成（松崎萱 33-14 へ移転）
58年	4月	本店、鹿折支店、内の脇支店、南支店、CD 稼働	28年	3月	クリーンチェックの取扱中止
	8月	月 1 回（第 2 土曜日）週休 2 日制実施	11月		創立 90 周年記念式典挙行
	10月	駅前支店 CD 稼働	29年	3月	本店・本部店舗新築開店（八日町二丁目 4 番 10 号）
59年	1月	松岩支店 CD 稼働	30年	3月	鹿折支店店舗新築落成（新浜町二丁目 4-13 へ移転）
	9月	志津川支店店舗新築落成（志津川町十日町 154 へ移転）	令和元年	9月	外貨両替取扱終了
昭和60年	3月	志津川支店 CD 稼働	2年	12月	高田支店店舗新築落成（陸前高田市高田町字馬場 103-1 へ移転）
61年	3月	大蔵大臣より、国債等の窓口販売について認可を受ける	3年	1月	内の脇支店店舗新築落成（仲町二丁目 2-30 へ移転）
	5月	大蔵大臣より、中期国債の窓口販売について認可を受ける	3年	9月	大船渡支店新築落成および大船渡支店の店舗内店舗として盛支店移転（大船渡市大船渡町茶屋前 162-3）
	8月	月 2 回（第 2・3 土曜日）週休 2 日制実施	4年	2月	駅前支店 東新城支店へ統合
62年	5月	昆野理事長辞任に伴い廣野甚吉理事が新理事長に就任	4年	3月	気仙沼「ワンテンビル内 ATM」廃止
	10月	長期利付国債（20 年）及び中期国債の売買業務の認可を受ける	4年	3月	気仙沼「海の市内 ATM」廃止
63年	2月	全店 ATM 化	4年	6月	菅原理事長退任に伴い山本太郎が新理事長に就任
64年	1月	第三次オンライン移行	4年	1月	電子交換所運用開始
			5年	9月	県内の金融業では初となるユースエール企業に認定
			6年	1月	バンキングアプリ業務開始
			6年	2月	ことら送金業務開始